

2011年9月29日

報道関係各位

小野薬品工業株式会社
広報室
TEL：06-6263-5670
FAX：06-6263-2950

がん化学療法に伴う悪心・嘔吐治療剤「イメンド[®]カプセル」 12歳以上の小児に対する追加適応を申請

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市、社長：相良暁、以下、当社）は、がん化学療法に伴う悪心・嘔吐治療剤「イメンド[®]カプセル」（以下、イメンド）について、本日、12歳以上の小児への適応追加のため、製造販売承認事項の一部変更承認申請を実施いたしましたので、お知らせいたします。

本剤は、2004年11月に締結された当社とMerck Sharp & Dohme Corp., (MSD, 米国及びカナダではMerckの名称で知られています。)とのライセンス契約に基づき、国内では当社が単独開発したものです。

当社は、2009年12月にがん化学療法に伴う悪心・嘔吐治療剤「イメンド」を新発売し、これまでに抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐に苦しんでおられる成人患者さんに広くご使用頂いております。しかしながら、現状、イメンドには小児患者さんへの適応がないことから、医療現場では本剤の小児への適応追加を強く望まれており、「日本小児血液学会」や「日本小児がん学会」より厚生労働省に要望書が提出されております。

こうした医療現場のご要望に応えるべく、当社は、イメンドについて小児の抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐の効能を追加すべく、その開発に取り組んで参りました。

当社は、今回申請しました12歳以上の小児における適応について、早期の承認が得られるよう最大限努力するとともに、12歳未満の小児患者さんへの適応についても、開発を検討して参りたいと考えております。

以上